

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング			正規化		エラーチェック					
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	検索回数	説明	注意	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング	
1	タイトル	dc:title		TRUE	M	1-N	コンテンツのタイトル。論文の場合、論題である。コンテンツ本文と同じ言語のタイトル情報は必ず記入する。タイトルの言語情報はxml:langに記入する。	タイトル情報が複数言語ある場合は、要素を繰り返し記入する。ただし、各言語コードのdc:titleの出典回数は1回までとする。優先度の高い言語表記の順に記入する。目次タイトル、巻付タイトル等がある場合は、dc:terms:alternative (その他のタイトルの) に記入する。コンテンツが図表の一部 (要など) である場合、dc:title (タイトル) には要などのタイトルを記入し、図表全体のタイトルはjpcoar:relation (関係) に記入する。ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"とし、片仮名で記入する。また、ヨミを記入する場合は、xml:lang="ja"の情報を必ず記入する。	<pre><dc:title xml:lang="ja">情報連携時代の研究基盤構築</dc:title> <dc:title xml:lang="ja-Kana">ジョウホク バウハツ シタイ ノ ケンキユ オオヒ コソツク</dc:title> <dc:title xml:lang="en">Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> <dc:title xml:lang="zh-cn">“信息”爆炸时代研究</dc:title></pre>	<pre>xml:langの指定がない記入は推奨しない。 <dc:title>情報連携時代の研究基盤構築</dc:title> 複数言語の並列表記は推奨しない。 <dc:title xml:lang="jpn">情報連携時代の研究基盤構築 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名は jpcoar:sourceTitle (収録物名) を使用する。 <dc:title xml:lang="ja">NIJの概要(日本病院会雑誌)</dc:title> 同一言語指定の要素を繰り返しはならない。 <dc:title xml:lang="ja">情報連携時代の研究基盤構築</dc:title> <dc:title xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dc:title></pre>	タイトル	title (alternative)		①1つ目のdc:titleはtitleへ ②2つ目以降はalternativeへ ③xml:lang属性はlang属性として変換 (高語コード変換) 【以下、主要表共通】 JPCOARでは繰り返し可だが、Junii2で繰り返し不可の項目について、移行時の優先順位判定方法 - データの並び順で、上から順とする。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①要素がない。 ②xml:langが重複している。 (xml:langがない場合も含む) ③xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。	①xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①xml:langが存在しない。 ②1つ目のデータxml:langが13 dc:language と異なる。(コードの違いを考慮)	
2	その他のタイトル	dc:terms:alternative		TRUE	MA	0-N	目次タイトル、巻付タイトル等の本タイトル以外のタイトルを記入する。	その他のタイトルが複数言語ある場合は、要素を繰り返し記入する。各言語コードのdc:terms:alternativeの出典回数に制限はなく、複数回繰り返し記入してよい。本タイトルの別言語のタイトルはdc:title (タイトル) に記入する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。また、ヨミを記入する場合は、xml:lang="ja"の情報を必ず記入する。	<pre><dc:terms:alternative xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dc:terms:alternative> <dc:terms:alternative xml:lang="en">Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:terms:alternative> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名は jpcoar:sourceTitle (収録物名) を使用する。 <dc:terms:alternative xml:lang="ja">NIJの概要(日本病院会雑誌)</dc:terms:alternative></pre>	その他の (別言語) のタイトル	alternative	alternative	①xml:lang属性はlang属性として変換 (高語コード変換)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが語彙に存在しない。 ②xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ③xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①xml:lang が存在しない。				
3	作成者	jpcoar:creator			MA	0-N	コンテンツの作成に責任を持つ個人または団体等。	字位論文の場合は必ず入力する。複数の著者が存在する場合は、第一著者から順に記入する。	<pre><jpcoar:creator> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURL="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目 康石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウゼキ</jpcoar:creatorName> <jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName> <jpcoar:givenName xml:lang="ja">康石</jpcoar:givenName> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURL="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation> </jpcoar:creator></pre>						①14 dc:type=thesis(bachelor thesis/master thesis/doctoral thesis) のとき、要素が存在しない。					
3.1	作成者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N	作成者を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: 0000-0001-0003-0004 (ORCID) 、 30413925 (e-Rad) 、 0000000378057894 (ISNI)) 。 nameIdentifierScheme にはIDを識別するスキーマ名を以下の制約照会から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - Ringgold - GRID。 nameIdentifierURLにはHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURLは指定しない (例: https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/ (NRID) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003 (ORCID) http://isni.org/isni/0000000082949737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/56614190 (VIAF)) 。	jpcoar:nameIdentifierの値は登録情報のみを付与し、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合は、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<pre><jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURL="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier></pre>	<pre>e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi Ringgold GRID</pre>	ID属性	creator id	-	①全角 -> 半角 (括弧別表参照)	①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①語彙別のフォーマットを満たしていない。(括弧別表参照)	①語彙が存在しない。 ②nameIdentifierSchemeが存在しない。		
3.2	作成者姓名	jpcoar:creatorName		TRUE	MA	0-N	作成者の姓を記入する。個人名の区切りは「姓.△名」(カンマ+半角空白) とする。英語表記のファーストネームが不明な場合は頭文字でもよい。ミドルネームがある場合は、「姓.△ミドルネーム.△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:creatorNameの出典回数は1回までとする。肩書きや役職、補記は記入しない。監修者や指導者のような間接的な役割の者はjpcoar:contributor (寄与者) を使用する。出版者はdc:publisher (出版者) を使用する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<pre><jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目 康石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウゼキ</jpcoar:creatorName></pre>	作成者	creator	creator	①xml:lang属性はlang属性として変換 (高語コード変換)	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ③xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①xml:lang が存在しない。			
3.3	作成者姓	jpcoar:familyName		TRUE	O	0-N	作成者の姓を記入する。作成者が個人であり、姓が判別可能な場合は記入する。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出典回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<pre><jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName></pre>							①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:lang="ja-Kana"である。 ③xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①familyNameがあっても、creatorNameがない。	
3.4	作成者名	jpcoar:givenName		TRUE	O	0-N	作成者の名を記入する。作成者が個人であり、名が判別可能な場合は記入する。ミドルネームがある場合は、「ミドルネーム.△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出典回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<pre><jpcoar:givenName xml:lang="ja">康石</jpcoar:givenName></pre>							①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:lang="ja-Kana"である。 ③xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①givenNameがあっても、creatorNameがない。	
3.5	作成者別名	jpcoar:creatorAlternative		TRUE	O	0-N	作成者に別名がある場合、その別名を記入する。記述方法および注意点はjpcoar:creatorName (作成者姓名) に準じる。各言語の出典回数は1回に限らず、複数記入可とする。	ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<pre><jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative></pre>							①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①高語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ②xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)	①creatorAlternativeがあっても、creatorNameがない。	
3.6	作成者所属	jpcoar:affiliation			R	0-N	作成者の所属する機関名。		<pre><jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURL="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation></pre>											

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング				正規化		エラーチェック					
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	種別回数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング		
5	アクセス権	dcterms:accessRights		FALSE	MA	0-1	コンテンツのアクセス状態を記入する。以下の権利情報から選択して記入する。 - embargoed access: エンバゴ権 - metadata only access: メタデータのみ - open access: オープンアクセス - restricted access: アクセス制限あり。	コンテンツのライセンスに関する情報はdcterms:accessRights (権利情報) を参照する。「Embargoed access」の場合は、datecite:date (日付) のdateTypeに"Available"を指定し、利用開始日を記入する。	<dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_abf2">open access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_f1d">embargoed access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_14cb">metadata only access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_16ec">restricted access</dcterms:accessRights>		embargoed access metadata only access restricted access open access				①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換				①語彙に存在しない。		
		rdf:resource	FALSE	M	1	rdf:resourceには最終権利情報に対応するCOAR Access RightsのURIを記入する。									①語彙に対応したURIの出力 (語彙別表参照)						
6	APC	rioxterms:apc		FALSE	O	0-1	オリジナルのコンテンツに関連するAPCの状態。以下の語彙から選択する。 - Paid: 支払済み - Fully waived: 全て免除 - Not required: 不要 - Partially waived: 一部免除 - Not charged: 無料 - Unknown: 不明	APCの価格は記入しない。	<rioxterms:apc>Paid</rioxterms:apc>	APCの価格は記入しない。 <rioxterms:apc>\$3,000</rioxterms:apc>	Paid Partially waived Fully waived Not charged Not required Unknown				①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換				①語彙に存在しない。		
7	権利情報	dc:rights		TRUE	R	0-N	コンテンツの利用に関する権利情報を記入する。知的所有権や著作権等に関する情報を含む。ライセンス情報を記入する際にはライセンスの正式名称とバージョン情報を記入する (例: Creative Commons Attribution 4.0 International)。その他の場合は、自由記述とするが、出版社等の権利者からの指定がある場合は、その指示に従う。ライセンスURIがある場合、rdf:resource:HTTP URI形式で記入し、再利用の条件を明示することを推奨する (例: https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en)。	ライセンス情報は短縮形で記入しない。各言語コードのdc:rightsの出現回数に制限はなく、複数回繰り返し記入してよい。	<dc:rights xml:lang="en" rdf:resource="https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en">Creative Commons Attribution 4.0 International</dc:rights> <dc:rights xml:lang="en">Copyright (c) 1997 American Physical Society</dc:rights> <dc:rights xml:lang="en">(c) ACM 2016. This is the author's version of the work. It is posted here for your personal use. Not for redistribution. The definitive Version of Record was published in http://doi.org/10.1145/123456789</dc:rights>	権利 rights	rights	rights	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)		①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録)		
		rdf:resource	FALSE	R	0-1	異なるライセンス情報を1要素にまとめて記入しない。ファイル単位でライセンス情報が異なる場合は、別途メタデータフィールドコードを作成する。フィールドの分割が複雑な場合は、dc:rightsを繰り返し記入する。 <dc:rights xml:lang="en">CC BY 4.0 / Copyright (c) 1997 American Physical Society</dc:rights>						(rights)	dc:rightsに値がないとき、rdf:resourceの値をrightsにセットする。	①全角 -> 半角				①URI形式チェック。			
8	権利者情報	jpcoar:rightsHolder			R	0-N	作成者および著者以外の著作権等の権利者情報を記入する。		<jpcoar:rightsHolder> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/000000004043815">00000000404381592</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:rightsHolderName xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsHolderName> </jpcoar:rightsHolder>												
8.1	権利者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	R	0-N	権利者を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマで保存する (例: 0000-0001-0003-0004 (ORCID)、30413925 (e-Rad)、000000037057894 (ISNI))。nameIdentifierSchemeにIDを識別するスキーマ名を以下の最終語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - Ringgold - GRID。	jpcoar:nameIdentifierの値は登録詳細等の情報を付け、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/000000004043815">00000000404381592</jpcoar:nameIdentifier>							①全角 -> 半角				①識別子のフォーマットを満たしていない。 (語彙別表参照) ②nameIdentifierSchemeが存在しない。	
		nameIdentifierScheme	FALSE	M	1	nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない (例: https://nrid.ni.ac.jp/nrid/1000030413925/ (NRID)) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003 (ORCID) http://isni.org/isni/0000000082849737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/56614190 (VIAF)。													①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換		
		nameIdentifierURI	FALSE	R	0-1															①URI形式チェック。	
8.2	権利者名	jpcoar:rightsHolderName		TRUE	R	0-N	記述方法はjpcoar:creatorName (作成者姓名) に準じる。		<jpcoar:rightsHolderName xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsHolderName>						①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが変更されている。 ②xml:lang=ja-Kanaのデータが存在する。 ③xml:lang=jaのデータが存在しない。 ④xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録)	①xml:langが存在しない。	
9	主題	jpcoar:subject		TRUE	MA	0-N	コンテンツの内容を表す付随。著者キーワード、分類を記入する。分類はコードのみを記入する。subjectScheme以下の語彙を使用する。 - BSH - DDC - LCC - LCSH - MeSH - NDC - NDLC - NDLSH - SciVal - UDC - Other。	分類の項目名は記入しない。著者キーワードの場合subjectSchemeは"Other"を指定する。各言語コードのjpcoar:subjectの出現回数に制限はなく、複数回繰り返し記入してよい。	著者キーワードの例 <jpcoar:subject xml:lang="ja" subjectScheme="Other">情報化社会</jpcoar:subject> ヨミ記入の例 <jpcoar:subject xml:lang="ja-Kana" subjectScheme="Other">ジョウワ 肉ウカ シヤカイ</jpcoar:subject> 分類コードの例 <jpcoar:subject subjectScheme="NDC">007</jpcoar:subject> 件名の例 <jpcoar:subject xml:lang="ja" subjectScheme="NDLSH" subjectURI="https://id.ndl.go.jp/auth/ndsh/01009109">社会情勢学</jpcoar:subject>		著者キーワード 国立情報学研究所 メタデータ主題語彙集 日本十進分類法 国立国会図書館分類表 日本件名目録 国立国会図書館件名目録表 漢字件名目録 デュース十進分類法 米国立国会図書館分類表 国際十進分類法 米国立国会図書館件名目録表	subject NDC NDLC BSH NDLSH MeSH DDC LCC UDC LCSH	subject NDC NDLC BSH NDLSH MeSH DDC LCC UDC LCSH	①subjectScheme=NDC(NDLC)(BSH)(NDLSH)(MeSH)(DDC)(LCC)(UDC)(LCSH)のとき ->subjectSchemeの値に応じて、Junii2の対応要素に値をセットする。 ②subjectSchemeが上記以外 (subjectSchemeがない場合) ->subjectに値をセットする。 ③xml:lang属性は切り捨てる。 ※NIISubjectへのマッピングはなし。	①全角 -> 半角 (英数字のみ) (著者) ②全角 -> 半角 (xml:langのみ) ③英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ④語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)		①語彙別のフォーマットを満たしていない。 (語彙別表参照) ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録) ③subjectSchemeが存在しない。			
		subjectScheme	FALSE	M	1	subjectURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、subjectURIは指定しない (例: https://id.ndl.go.jp/auth/ndsh/00575529)。													①語彙に存在しない。		
		subjectURI	FALSE	MA	0-1															①URI形式チェック。 ②語彙に対応したURIになっているかのチェック。 (語彙別表参照)	
10	内容記述	datecite:description		TRUE	MA	0-N	コンテンツの内容を示す情報を記述する。データについては、技術的な情報。他の要素で当りては追加情報を記入する。descriptionTypeに以下の最終語彙から選択して記入する。論文の抄録の場合は"Abstract"を選択する。 - Abstract - Methods - TableOfContents - TechnicalInfo - Other	datecite:descriptionを使用する場合、必ずdescriptionTypeを指定する。各言語コードのdatecite:descriptionの出現回数に制限はなく、複数回繰り返し記入してよい。	<datecite:description xml:lang="ja" descriptionType="Abstract">国立情報学研究所が提供する「利用リポジトリサービス」JAIRO Cloudは、いまやJAIRO Cloudを基に日本の機関リポジトリを連携しないところまで普及している。本稿では、このJAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の構成について述べる。JAIRO Cloudのシステム基盤の構成は、持続可能性が高いことにある。JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリと比較し、その比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。</datecite:description> ※例は以下の論文の抄録を使用 前田 勇, 加藤 寛士, 高橋 菜奈子, 山崎 一航. システム基盤としてのJAIRO Cloud. 大宇図書館研究. 2016, vol.103, p.9-15.	descriptionTypeを省略してはならない。 <datecite:description xml:lang="ja">国立情報学研究所が提供する「利用リポジトリサービス」JAIRO Cloudは、いまやJAIRO Cloudを基に日本の機関リポジトリを連携しないところまで普及している。本稿では、このJAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の構成について述べる。JAIRO Cloudのシステム基盤の構成は、持続可能性が高いことにある。JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリと比較し、その比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。</datecite:description> ※例は以下の論文の抄録を使用 前田 勇, 加藤 寛士, 高橋 菜奈子, 山崎 一航. システム基盤としてのJAIRO Cloud. 大宇図書館研究. 2016, vol.103, p.9-15.	内容記述 その他の資源識別子 情報源 資源タイプ	description identifier source type	description	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)		①xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録) ②descriptionTypeが存在しない。			
		descriptionType	FALSE	M	1															①語彙に存在しない。	

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング			正規化		エラーチェック							
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰り返し回数	説明	注意	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング			
11	出版者	dc:publisher		TRUE	MA	0-N	コンテンツ本体を公開した主体を記入する。名称が複数言語ある場合は、コンテンツ本体と同じ言語の名称を優先する。個人名については「姓.名」とする。肩書きは記入しない。	種別ではなく正式名称を記入する。作成者等の所属する組織にはjpcoar:affiliationを使用する。登録時の組織情報は掲載は記入しない。各言語コードのdc:publisherの出発回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<dc:publisher xml:lang="en">Elsevier</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">日本物理学会</dc:publisher>	出版者は記入しない。 <dc:publisher>東京</dc:publisher> <dc:publisher>印刷者</dc:publisher> <dc:publisher>両者印刷</dc:publisher> <dc:publisher>両者印刷</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">日本建築学会</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">建築学会</dc:publisher>	公開者	publisher	publisher	①xml:lang属性はlang属性として変換 (言語コード変換) ②lang属性はlang属性として変換 (言語コード変換)	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非言語)			
12	日付	datacite:date		FALSE	MA	0-N	コンテンツに関連する日付を記入する。日付はISO-8601で規定する3形式 (YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY) で記入する。dateTypeは以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	Issued (発行日) の記入は必須。その他の日付は関連する情報があれば必ず記入する。coar:accessRights (アクセス権) で "embargoed access" を指定した場合は、dateTypeに"Available"を指定し、利用開始日を記入する。	発行日 <datacite:date dateType="Issued">2015-10-01</datacite:date> エンバゴ終了後の利用開始日 <datacite:date dateType="Available">2016-01-01</datacite:date>	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な日を記入してはならない。 <datacite:date dateType="Issued">19- </datacite:date>	日付 発行年月日	date dateofissued	date dateofissued	①dateType="Issued"のとき →最初の1つを dateofissued にセット ②dateTypeが上記以外、およびIssuedの2つ目以降 →dateにセット	①全角 -> 半角	①日付の正規化			①dateTypeが存在しない。 ②YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY形式であるかのチェック。 ③MM-DDの妥当性チェック。(周年含む) ④0 <= YYYY <= システム年+10の範囲内である。 ⑤accessRights=embargoed access のとき、dateType=Available の date要素が存在しない。			
		dateType		FALSE	M	1					Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid									①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換	①語彙に存在しない。	
13	言語	dc:language		FALSE	R	0-N	コンテンツ本文で用いられている言語を記入する。ISO-639-3 言語コードで記入する。ISO-639-3 のマクロランゲージは任意とする。	言語名を記入しない。国コードを記入しない。優先度の高い言語の順に記入する。	コンテンツ本文が英語 <dc:language>eng</dc:language> コンテンツ本文が英語と日本語 <dc:language>eng</dc:language> <dc:language>jpn</dc:language> 国名を記入しない。 <dc:language>US</dc:language> ISO-639以外の簡称の文字コードを記入しない。 <dc:language>en_US</dc:language>	ISO 639-1は推奨しない。 <dc:language>ja</dc:language> !要素に複数の言語を記入しない。 <dc:language>engjpn</dc:language> !要素に角文字を使用しない。 <dc:language>JPN</dc:language> <dc:language>e n g</dc:language> <dc:language>jpn</dc:language> 国名を記入しない。 <dc:language>US</dc:language> ISO-639以外の簡称の文字コードを記入しない。 <dc:language>en_US</dc:language>	言語	language	language	①言語コードの変換	①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字	①言語コードの変換		①語彙に存在しない。				
14	資源タイプ	dc:type		FALSE			コンテンツの種類を資源タイプ語彙表から選択して記入する。rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Resource Type (http://vocabularies.coar-repositories.org/documentation/resource_types/) のURIを記入する。	学術雑誌論文の例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">journal article</dc:type> 記事論文の例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">departmental bulletin paper</dc:type> (記事) は、journal article (学術雑誌論文) のURIを記入する。learning materialは、other (その他) のURIを記入する。	学術雑誌論文の例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">journal article</dc:type> 記事論文の例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_db06">doctoral thesis</dc:type> データセットの例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_ddb1">dataset</dc:type> 記事の例 <dc:type> rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">article</dc:type>	NI資源タイプ	NItype	NItype	①「資源タイプ語彙表」の対応に従ってNItypeに変換する。 ②doctoral thesisのとき、NDL博士論文提出チェックを通過したレコードはtextversion=ETDにする。	①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換			①要素がない。 ②語彙に存在しない。(資源タイプ語彙表参照) ③doctoral thesisのとき、NDL博士論文提出チェックへ(別掲)					
		rdf:resource		FALSE	M	1															①語彙に対応したURIを出力 (資源タイプ語彙表参照)	
15	バージョン情報	datacite:version		FALSE	O	0-1	データの更新に伴うバージョン番号を記入する。"メジャーバージョン番号"/"マイナーバージョン番号"の形式で記入する。	データの更新のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータレコードを作成する。その際にはjpcoar:relation (関連情報) に旧バージョンとの関係性を記述する。論文のバージョン情報についてはboaire:version (出版タイプ) を使用する。	<datacite:version>1.2</datacite:version>	バージョンに番号以外の文字列を記入してはならない。 <datacite:version>ver 1.2</datacite:version>									①全角 -> 半角		①[0-9]+.[0-9]+以外の形式である。 ②[数字][シフト][数字]の組み合わせ以外はエラー	
16	出版タイプ	oaire:version		FALSE	MA	0-1	論文のバージョン情報を記入する。以下の統制語彙から選択して記入する。 - AO: Author's Original - SMUR: Submitted Manuscript Under Review - AM: Accepted Manuscript - P: Proof - VoR: Version of Record - CoR: Corrected Version of Record - EVoR: Enhanced Version of Record - NA: Not Applicable (or Unknown)	論文の場合、必ず記入する。データのバージョン情報についてはdatacite:version (バージョン情報) を使用する。	著者最終稿 (最終稿、最終的に出版社に受理された原稿) の場合 <oaire:version> rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_ab4af68893e57aa">A </oaire:version> 出版社版の場合 <oaire:version> rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_9706484fd88a85">VoR</oaire:version>	AO SMUR AM P VoR CvOR EVoR NA	著者版フラグ	textversion	textversion	AO -> author SMUR -> author AM -> author P -> publisher VoR -> publisher CvOR -> publisher EVoR -> publisher NA -> 破棄 (textversion要素を作らない) oaire:version要素なし -> none 但し、dc:type=doctoral thesisのとき、条件を満たしたレコードは"ETD"にする。(上記に優先する)	①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換			①語彙に存在しない。		①dc:type=journal articleのとき、oaire:versionが指定されていない。		
		rdf:resource		FALSE	M	1															①語彙に対応したURIを出力 (語彙表参照)	
17	識別子	jpcoar:identifier		FALSE	MA	0-N	コンテンツを識別するユニークなIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: https://doi.org/10.18926/AMO/54599 (DOI) http://hdl.handle.net/2115/64495 (HDL) http://ousarib.okayama-u.ac.jp/ja/54559 (URL)) . identifierTypeは以下の統制語彙から選択して記入する。 - DOI - HDL - URI	リポジトリコンテンツの自身のIDを記入する。学術雑誌論文の出版社版等のDOIはjpcoar:relation (関連情報) に記入する。JALC DOIを登録する場合は、jpcoar:identifier だけでなく、jpcoar:identifierRegistration (IRDB登録ID情報) に登録するDOIを"prefix/suffix"形式で記入する。datacite:identifierを記入する場合、必ずidentifierTypeを指定する。	<jpcoar:identifier identifierType="HDL">http://hdl.handle.net/2115/64495</jpcoar:identifier>		識別子URI JALCDOI	URI selfDOI	URI	複数のidentifierが存在する場合、identifierType HDL>URI>DOIの優先順位で1つだけ移行し、他は切り捨てる。同じidentifierTypeのデータが複数ある場合は、最初の1つを選択する。	①全角 -> 半角					①jpcoar:identifier@identifierType="DOI"が存在するとき、同じ [prefix]/[suffix] が jpcoar:identifierRegistration に入力されていない。 (jpcoar:identifierRegistration要素がない場合も含む)		
		identifierType		FALSE	M	1					DOI HDL URI										①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換	①語彙に存在しない。

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング				正規化		エラーチェック				
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	検索回数	説明	注意	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング	
18	ID登録	jpcoar:identifierRegistration		FALSE	MA	0-1	リポジトリコンテンツの自身のIDはjpcoar:identifier (識別子) に記入する。"JaLC"または"Crossref"を選択した場合、Junii2スキーマのseDOIに相当する。JaLCでDOI登録する場合は、jpcoar:identifierRegistrationだけでなく、jpcoar:identifier (識別子) IdentifierType="DOI"にDOIをHTTP URI形式で記入する。jpcoar:identifierRegistrationはJaLCとのデータ連携のためのみに使用される。		<jpcoar:identifierRegistration IdentifierType="JaLC">10.18926/AMO/54590</jpcoar:identifierRegistration>	URLスキーム"info:doi/"、"doi:"は使用してはならない <jpcoar:identifierRegistration IdentifierType="JaLC">info:doi/10.1594/WDC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration> <jpcoar:identifierRegistration IdentifierType="DOI">https://doi.org/10.1594/WDC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration>		JaLCDOI	seDOI	seDOI	①IdentifierType=JaLC(Crossref/DataCite)のとき、移行する。 ②先頭に"info:doi/"を付加する。 ③IdentifierType=PMIDは切り捨てる。	①全角 -> 半角 ②先頭の"info:doi/"、"doi:"は削除する。	①jpcoar:identifierRegistrationが存在するとき、同じ[prefix]/[suffix]を持つDOIが jpcoar:identifier@IdentifierType="DOI"として入力されていること。 (IdentifierType="PMID"のときも同様) ② IdentifierType="JaLC(Crossref/DataCite)"のとき、JaLC DOI付与チェック(別項)	①語彙別のフォーマットを満たしていない。(語彙別表参照) ②IdentifierTypeが存在しない。		
			IdentifierType	FALSE	M	1				JaLC Crossref DataCite PMID (現在不使用)	RA属性	ra	seDOI@ra		①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換			①語彙に存在しない。		
19	関連情報	jpcoar:relation			R	0-N	登録するコンテンツと関連するコンテンツ間の関連性を記入する。relationTypeには以下の語彙から選択して記入する。該当する語彙がない場合はrelationTypeを記入しない。 isVersionOf - hasVersion - isPartOf - hasPart - isReferencedBy - references - isFormatOf - hasFormat - isReplacedBy - replaces - isRequiredBy - requires - isSupplementTo - isSupplementedBy - isIdenticalTo - isDerivedFrom - isSourceOf	字種別記の著者最終稿から出版社へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isVersionOf"> <jpcoar:relatedIdentifier IdentifierType="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedIdentifier>		異版である 異版あり 置換される 置換する 要件とされる 要件とする 部分である 部分を持つ 参照する 別フォーマットである 別フォーマットあり	isVersionOf hasVersion isReplacedBy replaces isRequiredBy requires isPartOf hasPart isReferencedBy references isFormatOf hasFormat						①relationTypeが存在しない。			
			relationType	FALSE	R	0-1		シリーズ名を有するコンテンツで、シリーズタイトルにリンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用する。コンテンツが別巻の一部(巻など)で、別巻全体のタイトルにリンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用する。著者最終稿から出版社が付与したDOIにリンクする場合は、relationType="isVersionOf"を使用する。	isVersionOf hasVersion isPartOf hasPart isReferencedBy references isFormatOf hasFormat isReplacedBy replaces isRequiredBy requires isSupplementTo isSupplementedBy isIdenticalTo isDerivedFrom isSourceOf			①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換			①語彙に存在しない。					
19.1	関連識別子	jpcoar:relatedIdentifier		FALSE	R	0-1	関連するコンテンツの識別子を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する(例: https://doi.org/10.1594/WDC/CCSRNIES_SRES_B2 [DOI])。IdentifierTypeには以下の語彙から選択して記入する。- ARK - arXiv - DOI - HDL - ICHUSHI - ISSN - J-GLOBAL - Local - PISSN - EISSN - ISSN (非推奨) - NAID - NCID - PMID - PURL - SCOPUS - URI - WOS	識別子が存在しない場合はjpcoar:relatedTitle (関連名称) を記入する。jpcoar:relatedIdentifierを記入する場合は、必須。IdentifierType="NCID"には収録物以外のNCIDを記入し、収録物のNCIDはjpcoar:sourceIdentifier (収録物識別子) を使用する。IdentifierType:"ISSN"を除けるが、原則使用しない。PISSNまたはEISSNが別項が別項な場合に限り使用して使用する。	<jpcoar:relatedIdentifier IdentifierType="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedIdentifier>	ISBN PubMed番号 DOI NII論文ID 雑誌コードID (総合目録DB) 原中誌ID	isbn pmid doi NAID NCID ichushi			①relationType=identicalToのとき ①-a) IdentifierTypeが以下のとき、対応したJunii2要素に移行する。 ISSN -> isbn PMID -> pmid (1つ目のみ) DOI -> doi (1つ目のみ) NAID -> NAID (1つ目のみ) ICHUSHI -> ichushi (1つ目のみ) ①-b) IdentifierTypeが上記以外のデータは切り捨てる。 ②relationType=isVersionOf(hasVersion)isReplacedBy(replaces)isRequiredBy(requires)isPartOf(hasPart)isReferencedBy(references)isFormatOf(hasFormat)のとき ②-a) IdentifierType=ARK(DOI HDL URI PURL)のときrelationType に対応したJunii2要素に移行する。 ②-b) IdentifierTypeが上記以外のデータは切り捨てる。 ③ relationType=isSupplementTo(isSupplementedBy)isDerivedFrom(isSourceOf)のとき relation に移行する。			①語彙別のフォーマットを満たしていない。(語彙別表参照) ②IdentifierTypeが存在しない。			
			IdentifierType	FALSE	M	1		識別子が存在しない場合はjpcoar:relatedTitle (関連名称) を記入する。jpcoar:relatedIdentifierを記入する場合は、必須。IdentifierType="NCID"には収録物以外のNCIDを記入し、収録物のNCIDはjpcoar:sourceIdentifier (収録物識別子) を使用する。IdentifierType:"ISSN"を除けるが、原則使用しない。PISSNまたはEISSNが別項が別項な場合に限り使用して使用する。	ARK arXiv DOI HDL ICHUSHI ISSN J-GLOBAL Local PISSN EISSN ISSN (非推奨) NAID NCID PMID PURL SCOPUS URI WOS			①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換			①語彙に存在しない。	①IdentifierType=issnが指定されている。				
19.2	関連名称	jpcoar:relatedTitle		TRUE	R	0-N	対象に識別子が存在する場合はjpcoar:relatedIdentifier (関連識別子) に記入する。該当する識別子が存在しない場合にのみ記入する。各言語コードのjpcoar:relatedTitleの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:relatedTitle xml:lang="ja">バイリンガル構成を目標した中高大、日本人院生、外国人院生のチームテッチングによる支援</jpcoar:relatedTitle>		他の資源との関係	relation	relation	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録)				

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング			正規化		エラーチェック							
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	種別回数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング			
20	時間的範囲	dcterms:temporal		TRUE	O	0-N	コンテンツの内容の時間的範囲を記入する。所定のスキーマに従って記入することが望ましい。	各言語コードのdcterms:temporalの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<dcterms:temporal xml:lang="ja">奈良時代</dcterms:temporal> <dcterms:temporal xml:lang="en">A.D. 1800 - A.D. 1850</dcterms:temporal>		範囲 時間的 国立情報学研究所<クデータ主題語彙集(時代)	coverage temporal NTemporal	temporal	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)		①xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録)				
21	位置情報	datacite:geoLocation		-	O	0-N	コンテンツを収集した、またはコンテンツの取得の空間的情報を記入する。		ボックス状の空間的範囲を記述する例 <datacite:geoLocation> <datacite:geoLocationBox> <datacite:westBoundLongitude> 71.032</datacite:westBoundLongitude> <datacite:eastBoundLongitude> 68.211</datacite:eastBoundLongitude> <datacite:southBoundLatitude>41.090</datacite:southBoundLatitude> <datacite:northBoundLatitude>42.893</datacite:northBoundLatitude> </datacite:geoLocationBox> </datacite:geoLocation> 地名を記述する例 <datacite:geoLocation> <datacite:geoLocationPlace>Disko Bay</datacite:geoLocationPlace> </datacite:geoLocation>													
21.1	位置情報 (点)	datacite:geoLocationPoint		FALSE	O	0-1	コンテンツが属する空間の一点を記入する。															
21.1.1	経度	datacite:pointLongitude		FALSE	M	1	経度の値。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-180~180の範囲外である。(小数あり)			
21.1.2	緯度	datacite:pointLatitude		FALSE	M	1	緯度の値。10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-90~90の範囲外である。(小数あり)			
21.2	位置情報 (空間)	datacite:geoLocationBox		FALSE	O	0-1	コンテンツが属するボックス状の空間的範囲を記入する。		<datacite:geoLocationBox> <datacite:westBoundLongitude> 71.032</datacite:westBoundLongitude> <datacite:eastBoundLongitude> 68.211</datacite:eastBoundLongitude> <datacite:southBoundLatitude>41.090</datacite:southBoundLatitude> <datacite:northBoundLatitude>42.893</datacite:northBoundLatitude> </datacite:geoLocationBox>											①datacite:westBoundLongitude= ②datacite:eastBoundLongitude= ③datacite:southBoundLatitude= ④datacite:northBoundLatitudeが存在しない		
21.2.1	西部経度	datacite:westBoundLongitude		FALSE	M	1	西部経度の値。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-180~180の範囲外である。(小数あり)			
21.2.2	東部経度	datacite:eastBoundLongitude		FALSE	M	1	東部経度の値。10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-180~180の範囲外である。(小数あり)			
21.2.3	南部緯度	datacite:southBoundLatitude		FALSE	M	1	南部緯度の値。10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-90~90の範囲外である。(小数あり)			
21.2.4	北部緯度	datacite:northBoundLatitude		FALSE	M	1	北部緯度の値。10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。							①全角 -> 半角				①数値であり、-90~90の範囲外である。(小数あり)			
21.3	位置情報 (自由記述)	datacite:geoLocationPlace		FALSE	O	0-N	コンテンツが属する地理上の地点の名称を記入する。		<datacite:geoLocationPlace>Disko Bay</datacite:geoLocationPlace>		空間的 国立情報学研究所<クデータ主題語彙集(地域)	spatial NISpatial	spatial									
22	助成情報	jpcoar:fundingReference		-	MA	0-N	コンテンツ作成の際に研究助成を受けた場合は、利用した助成金情報を記入する。		<jpcoar:fundingReference> <datacite:funderIdentifier funderIdentifierType = "Crossref Funder">https://doi.org/10.13039/501100000780</datacite:funderIdentifier> <jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName> <datacite:awardNumber awardURL="http://cordis.europa.eu/project/rcn/100603_en.html">284382</datacite:awardNumber> <jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle> </jpcoar:fundingReference>													①jpcoar:funderNameが存在しない。
22.1	助成機関識別子	datacite:funderIdentifier		FALSE	MA	0-1	助成主体の永続的な識別子をHTTP URI形式で記入する。funderIdentifierTypeは以下の規制語彙から選択して記入する。 - Crossref Funder - GRID - ISNI - Other	Crossref Funder IDの使用を推奨する。Crossref Funder IDがない場合に限り、その他の識別子を記入する。	<datacite:funderIdentifier funderIdentifierType = "Crossref Funder">https://doi.org/10.13039/501100000780</datacite:funderIdentifier>		ISNI GRID Crossref Funder Other				①全角 -> 半角				①URI形式チェック。 ②funderIdentifierが存在しない。			
		funderIdentifierType		FALSE	M	1									①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)				①語彙に存在しない。			
22.2	助成機関名	jpcoar:funderName		TRUE	M	1-N	助成機関等、助成を行った主体の名称を記入する。	jpcoar:fundingReferenceを記入する場合は、必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:funderNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName>						①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録)			
22.3	研究課題番号	datacite:awardNumber		FALSE	MA	0-1	研究課題番号を文字列で記入する。記述方法は助成団体による(例: 15H02781 (科研費))。awardURLは、助成団体が提供している当該助成に関する詳細情報をHTTP URI形式で記入する。科研費の場合は、NAKENデータベースの該当するページのURLを記入する。		<datacite:awardNumber awardURL="http://cordis.europa.eu/project/rcn/100603_en.html">284382</datacite:awardNumber>													
		awardURL		FALSE	MA	0-1									①全角 -> 半角				①URI形式チェック。			
22.4	研究課題名	jpcoar:awardTitle		TRUE	MA	0-N	研究課題名を文字列で記入する。	各言語コードのjpcoar:awardTitleの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle>						①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録)			

JPCOARスキーマ ver1.0.1 項目一覧										マッピング				正規化		エラーチェック					
No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	検索回数	説明	注意	推奨例	非推奨例	語彙	Junii2からのマッピング	Junii2へのマッピング	Junii2への変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング		
23	収録物識別子	jpcoar:sourceIdentifier		FALSE	MA	0-N	収録物に付与された識別子を記入する。収録方法を選択した識別子に依存する。IdentifierTypeには以下の識別子から選択して記入する。 - PISSN - EISSN - ISSN (非推奨) - NCID	収録物以外のNCID(jpcoar:relatedIdentifier (関連識別子))を使用する。Junii2下位互換用の語彙としてIdentifierTypeに"ISSN"を付けるが、標準使用しない。PISSNまたはEISSNの判別が困難な場合に併せて使用する。	<jpcoar:sourceIdentifier identifierType="PISSN">1234-5678</jpcoar:sourceIdentifier> <jpcoar:sourceIdentifier identifierType="NCID">AN12345678</jpcoar:sourceIdentifier>		ISSN 雑誌コードID(総合目録DB) issn NCID issn NCID		IdentifierTypeに従って、対応するJunii2要素に移行する。PISSN, EISSN, ISSN -> issn NCID -> NCID	①全角 -> 半角 ②IdentifierType={PIE}PISSNのとき、ハイフン					①標準別のフォーマットを満たしていない。(標準別表参照) ②IdentifierTypeが存在しない。		
			IdentifierType	FALSE	M	1				PISSN EISSN ISSN (非推奨) NCID			①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③標準に合わせた大文字小文字の変換						①IdentifierType=issnが指定されている。		
24	収録物名	jpcoar:sourceTitle		TRUE	MA	0-N	コンテンツの収録物のタイトルを記入する。	日本語以外で和文、欧文コンテンツが混在する場合は、本文の言語に応じて雑誌名を表現することが望ましい。タイトルが複数ある場合は、要素を繰り返して記入する。ただし、各言語コードのtitleの出現回数は1回までとする。言語表記ごとの繰り返しをする場合は、優先度の高い言語表記の順に記入する。	<jpcoar:sourceTitle xml:lang="ja">看護総合科学学会誌</jpcoar:sourceTitle> <jpcoar:sourceTitle xml:lang="en">Annu Rev Biochem</jpcoar:sourceTitle>	収録物名の略称は推奨しない。	雑誌名	jtide	jtide	①複数ある場合は最初の1つのみ移行。(2つ目以降は切り捨て) ②xml:lang属性はlang属性として変換 (言語コード変換)	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③標準に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが重複している。 ②xml:langが標準に存在しない。 (xml:lang属性のみ非推奨)		
25	巻	jpcoar:volume		FALSE	MA	0-1	収録物の巻レベルを記入する。単位を表す語句(「巻」、「vol」、「号」、「部」など)は記入しない。巻号と巻号の両方が存在する場合は、巻号を採用する。	号または巻号のみをもつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま転記する。	<jpcoar:volume>1</jpcoar:volume>		巻	volume	volume		①全角->半角 (英数字記号「_」のみ)					①1-32文字までのチェック。	
26	号	jpcoar:issue		FALSE	MA	0-1	収録物の号レベルを記入する。単位を表す語句(「号」、「issue」など)は削除する。	号または巻号のみをもつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま転記する。号レベルより下位のレベルが存在する場合でも(例えばvolume3.issue2、part1 等の場合)、その下位レベルについては記入しない。	<jpcoar:issue>1</jpcoar:issue>		号	issue	issue		①全角->半角 (英数字記号「_」のみ)	①volumeがなく、issueがあるとき、issueをvolumeに移動する。				①1-32文字までのチェック。	
27	ページ数	jpcoar:numPages		FALSE	MA	0-1	コンテンツの総ページ数を記入する。		<jpcoar:numPages>12</jpcoar:numPages>						①全角->半角 (英数字記号「_」のみ)					①1-100文字までのチェック。	
28	開始ページ	jpcoar:pageStart		FALSE	MA	0-1	コンテンツの収録物における開始ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageStartと同様の値を記入する。巻 (volume) のページと、号 (issue) ごとこのページの両方が存在する場合は、巻 (volume) のページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageStart>1</jpcoar:pageStart>	開始ページ	spage	spage		①全角->半角 (英数字記号「_」のみ)						①1-100文字までのチェック。	
29	終了ページ	jpcoar:pageEnd		FALSE	MA	0-1	コンテンツの収録物における終了ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageStartと同様の値を記入する。巻 (volume) のページと、号 (issue) ごとこのページの両方が存在する場合は、巻 (volume) のページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageEnd>12</jpcoar:pageEnd>	終了ページ	epage	epage		①全角->半角 (英数字記号「_」のみ)						①1-100文字までのチェック。	
30	学位授与番号	dcdid:dissertationNumber		FALSE	MA	0-1	学位授与番号を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。学博士論文の場合は、学位授与番号ではなく報告番号を記入する。	<dcdid:dissertationNumber>甲第5384号</dcdid:dissertationNumber>	科研費機関番号 (数字5桁) + [甲-A 乙-B 他-Z] + 報告番号の形式 (Junii2 ver 3.0) は推奨しない。 <dcdid:dissertationNumber>15301A5384</dcdid:dissertationNumber> 科研費機関番号 (数字5桁) + [甲(乙)] + 甲+報告番号+号の形式 (Junii2 ver 3.1) は推奨しない。 <dcdid:dissertationNumber>15301甲第5384号</dcdid:dissertationNumber>	学位授与番号	grantid	grantid		①全角 -> 半角						
31	学位名	dcdid:degreeName		TRUE	MA	0-N	学位規則で定められている学位の種類と学位の分野を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。国際流通を認め、英語名称を合わせて記入することを推奨する。各言語コードのdcdid:degreeNameの出現回数は1回までとする。	<dcdid:degreeName xml:lang="en">Doctor of Philosophy in Letters</dcdid:degreeName> <dcdid:degreeName xml:lang="ja">博士 (文学)</dcdid:degreeName>	学位名	degreename	degreename	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③標準に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが重複している。 ②xml:langが標準に存在しない。 (xml:lang属性のみ非推奨)			
32	学位授与年月日	dcdid:dateGranted		FALSE	MA	0-1	学位授与年月日を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の3形式 (YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY) で記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。	<dcdid:dateGranted>2016-03-25</dcdid:dateGranted>	学位授与年月日	dateofgranted	dateofgranted		①全角 -> 半角	①日付の正規化				①YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY形式であるかのチェック。 ②MM-DDの妥当性チェック。(閏年含む)		
33	学位授与機関	jpcoar:degreeGrantor		-	MA	0-N	学位授与機関の情報を記入する。	共同大学院の場合は、学生の籍がある大学を最初に記入し、繰り返して記入する。	<jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32653</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">3265332689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>	共同大学院をひとつのjpcoar:degreeGrantorに記入することは推奨しない。 <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">3265332689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>											
33.1	学位授与機関識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N									①全角 -> 半角					①標準別のフォーマットを満たしていない。(標準別表参照) ②nameIdentifierSchemeが存在しない。	
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1	学位授与機関を一意に識別する科研費機関番号を記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeには"kakenhi"を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合は、学位授与機関の科研費機関番号の記入が必須。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">15301</jpcoar:nameIdentifier>	e- Rad ORCID ISNI VIAF AID kakenhi ISNI Ringgold GRID			①全角 -> 半角 ②英大文字 -> 英小文字 ③標準に合わせた大文字小文字の変換					①標準に存在しない。			
33.2	学位授与機関名	jpcoar:degreeGrantorName		TRUE	MA	0-N	学位授与機関の名前を記入する。学位授与機関名の言語情報はxml:langに記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:degreeGrantorNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">岡山大学</jpcoar:degreeGrantorName> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="en">Okayama University</jpcoar:degreeGrantorName>	学位授与機関	grantor	grantor	①degreeGrantorレベルで繰り返しているときは、degreeGrantor毎にdegreeGrantorNameの最初の1つを取り出して結合し、移行する。結合時のデリミタは" " ②degreeGrantor内でdegreeGrantorNameが繰り返している場合は、最初の1つのみ移行。(2つ目以降は切り捨てる) ③xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②英大文字 -> 英小文字 (xml:langのみ) ③標準に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)			①xml:langが重複している。 ②xml:langが標準に存在しない。 (xml:lang属性のみ非推奨)			

